

# 民間委託された学校給食の責任は誰に

町長 第一義的には受託業者だが、設置者（町長）に責任がある



新野いく子議員

**民間委託の調理場とは**  
問 民間委託になると何が変わるのか。  
町長 食材の調達・調理、配達業務など  
の部分を民間業者が行う。献立の作成や給食の確認、施設の維持管理は今までどおり町が行う。

**管理責任は**  
問 給食における食の安全・安心・衛生管理の責任は。  
教育次長 受託業者には法律等に基づき責任を持つていただけ  
く。設置者である町も責任を持たなければならない。  
最終的には設置者である私の責任と認識。

**手本となるような給食改革を**  
問 学校給食を見れば自治体が子どもに力を入れているかがわかる。給食無料化などの白鷹版学校給食民営化を推し進めてみては。



地元食材を使った給食をおいしく食べる子どもたち（東根小学校）

**観光交流推進計画の目玉は**  
町長 紅（あか）にこだわる  
**方向性と計画内容は**  
問 今後5年間の白鷹町観光交流推進計画の方向性は。  
町長 基本理念を「元気な町。気になる町。」とし、白鷹町内部を活性化させ盛り上がりをつくる。「日本の紅（あか）をつくる町」「まるごと白鷹町」を推進し、情報発信力を高め知名度向上をはかり、結果的に誘客拡大を目指す。

**最上川ジオパークの可能性は**  
問 ジオパーク構想の進捗状況と見通し。  
町長 先進事例の視察等で認識を深める取り組みを行ってきた。広域的な取り組みであり、県の考えを注視し関係する自

**海外旅行客からのマーケティング**  
問 海外でも放映された「おしん」は根強い人気がある。町の宝である吊り橋や地球の創生活動のさまを表している佐野原岩盤は観光にも繋がるはず。

吊り橋は老朽化しており人が渡れる状況にない。来年度朝日町と調査する予定だが、修復には膨大なお金が必要で有利な支援や助成がない。それらを踏まえ最終判断したい。